

「みちほたる」の特徴

- 雪国で開発された、電源不要のソーラー発電式自発光型保安灯
- 蓄光剤を3Dパワイドしたキャップは特殊発光でICチップを励起し、消灯後は蓄光剤が緑色に発光（青色→緑色と連続的に発光する）
- 内蔵するCPUが、蓄電池の長寿命化を図る（充電域をコントロール）
- 冬期の暴風雪時に発生するホワイトアウト現象に対し非常に有効
- 「みちほたる」の特殊な発光メカニズムが特許認定（その他、意匠登録も取得済み）

よくある質問【FAQ】

Q：内蔵電池の耐用年数は？

A：屋外での設置実績は4年が経過しましたが問題ありません
（ラボスケールでは8年経過し、現在も稼働中）

Q：設置場所の注意点は？

A：日陰になりやすい場所は極力避けてください
（高温、高湿、塩害には強いので、海岸部の設置もOK）

Q：ソーラーパネルを4面に設置する理由は？

A：雪国での使用を想定し、積雪時の乱反射をエネルギーとして得る為です
（パネルに雪が付着した際は、発熱して雪を溶かす）

Q：フル充電された「災害用みちほたる」にできることは？

A：本体を横倒しにした蛍光灯機能は、連続使用で72時間点灯可能です
本体USBジャックからの充電は、携帯電話を約2台をフル充電可能

Q：「防犯用みちほたる」の人感センサーの感度は？

A：夜間に本体から約10m以内の距離で熱を感知すると白色発光します
（白色発光している時間は、感知してから約12秒間）

Q：経年劣化に伴い交換できる部品は？

A：①蓄電池、②LEDを含む基盤部品、③ソーラーパネルです



「防災」「防犯」「河川」「道路」

採用・設置の実績



製造元：



人にやさしい、地球にやさしい

しゅうほう
株式会社 秋豊ネットライズ

秋田県秋田市土崎港相染字浜ナシ山17-20
TEL:018-857-1761 / FAX:018-857-1764

販売元：



街の景観との調和を大切にしています。

株式会社 秋田デックライト

秋田県秋田市飯島字穀丁大谷地1-19
TEL:018-847-1011 / FAX:018-847-0222

近年頻発する豪雨災害や土砂災害および地震災害！

これら災害によって引き起こされるブラックアウト（停電）！

有事の際には「みちほたる」が活躍します！

【防犯用みちほたる（人感センサー付）】

○河川（豪雨・増水時における樋門・樋管の操作および水位確認）



- 国土交通省
湯沢河川国道事務所 大曲出張所管内
- ・北大河原排水樋管（写真左）
 - ・横手第三排水樋管
 - ・北野目排水樋門
 - ・飯田樋管

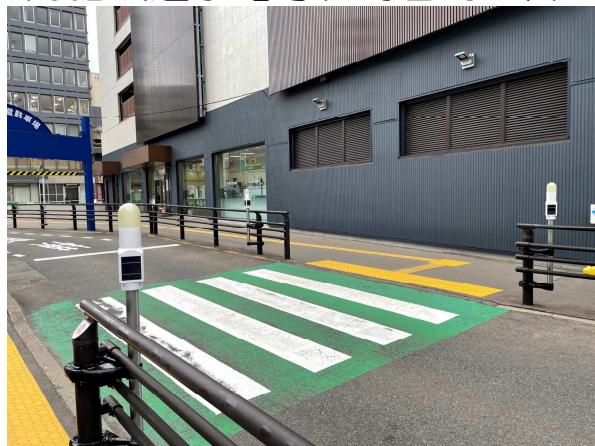
- 能代河川国道事務所 ニツ井出張所管内
- ・悪土排水樋管



- 秋田県
由利地域振興局 管内
- ・芋川排水樋管

- 北秋田地域振興局 管内
- ・阿仁川公園排水樋管（写真左）
 - ・綴子排水樋管

○防犯（通学路等、薄暮時以降の歩行者に対する安全確保）



- ・秋田市駐車場公社（写真左）
- ・北都銀行 土崎支店
- ・秋田市 泉（通学路、サイクリングロード）
- ・大仙市立 協和中学校
- ・美郷町立 美郷中学校
- ・秋田市立 城東中学校
- ・秋田市保戸野地区 コミュニティセンター
- ・その他

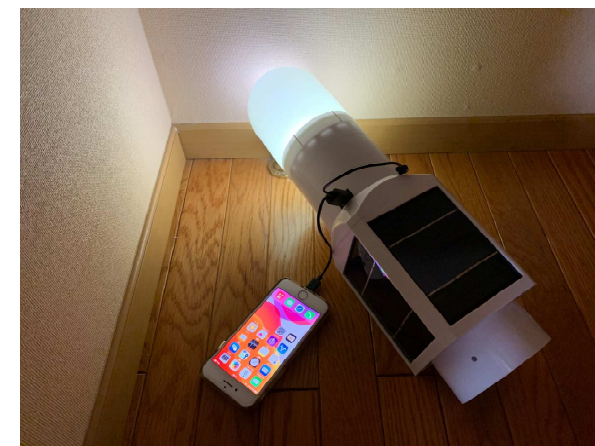
○防災（災害時に於ける避難誘導）



- ・秋田県 船川港湾事務所管内
みちの駅オガーレ前 津波避難タワー

【災害用みちほたる（USB付）】

○防災（避難誘導および停電時の夜間照度確保および非常用電源）



- 国土交通省
湯沢河川国道事務所 管内
下記「みちのえき」へ常備

- ・みちのえき「かみおか」
- ・みちのえき「美郷」
- ・みちのえき「十文字」
- ・みちのえき「おがち」

【フラッシュ型およびスタンダードみちほたる】

○道路（降雨、降雪、霧の視線誘導および注意喚起）



- 国土交通省
秋田河川国道事務所
・秋田国道維持出張所 管内

- 湯沢河川国道事務所
・大曲国道維持出張所 管内

- 能代河川国道事務所
・大館国道維持出張所 管内

- 秋田県
- ・秋田地域振興局 管内
 - ・鹿角地域振興局 管内
 - ・平鹿地域振興局 管内

- 市町村
- ・秋田市（教育委員会 他）
 - ・大仙市（道路河川課、総合防災課）
 - ・美郷町（建設課）

【有識者からの勧め】

防災のプロフェッショナルが認めた
「みちほたる」

鍵屋 一はじめ

夜の災害（台風・洪水・ブラックアウト・津波）に
みちほたるの光は
避難場所の目印になり、避難場所へ
安全に導く心強い味方です。

profile

1956年 秋田県鹿市生れ
早稲田大学法学部卒業、京都大学博士（情報学）
板橋区福祉部長、危機管理担当部長（兼務）、
議会事務局長などを経て2015年3月退職

2015年4月から
跡見学園女子大学観光コミュニティ学部教授
内閣府「避難所の役割に関する検討委員会座長」
「災害時要援護者の避難支援に関する検討会委員」など
内閣府TEAM防災ジャパンアドバイザー、
内閣府地域活性化伝道師、
（一社）福祉防災コミュニティ協会代表理事、
NPO法人東京いのちのポータルサイト副理事長、
（一社）マンションライフ継続支援協会副理事長、
（一社）防災教育普及協会理事など